

2024年取組一覧(大洋州)

豪州

住宅・不動産分野の官民ネットワーキング会合の開催

ニュージーランド

ジャパン・ビジネスブ렉クファストの開催

ニュージーランド（オークランド）

オークランド日本経済懇談会レディース会合

ニュージーランド（オークランド）

オークランド日本経済懇談会

【ビジネスセミナー】

住宅・不動産分野の官民ネットワーキング会合の開催(オーストラリア)

開催日: 令和6年10月15－16日

場所: PwC メルボルンおよび視察会場

主催: 在オーストラリア大使館

後援: 豪日経済委員会(AJBCC)、JETRO、メルボルン総領事館

会場提供: PwC社

スピーカー登壇: オーストラリア連邦政府、ビクトリア州政府、国土交通省、都市再生機構(UR)、

豪住宅産業協会(HIA)、コンサルティング会社、日豪の不動産関連企業

現地視察協力: ビクトリア州政府、日豪の不動産関連企業

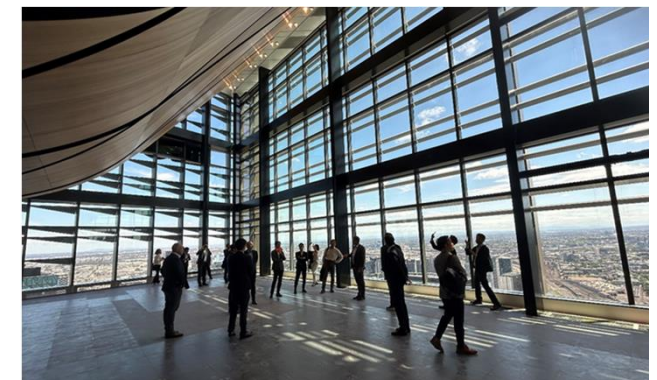
在オーストラリア大使館



セミナーの様子



ネットワーキングの様子



大規模ビル開発現場視察の様子

【背景】

- 歴史的住宅不足を背景に、オーストラリア(豪州)政府が高い住宅供給目標を掲げる中、日系企業の資金力や生産性を向上する技術、日本の住宅・都市政策への豪州側の関心が高い。
- 本会合は、住宅・不動産分野の官民の関係者が一同に会する場を設け、官民にわたる日豪連携、特に日系企業の豪州市場への参画促進につながる機会の提供を図るもの。

【開催概要】

- 昨年開催の会合に続き、「Future Cities Dialogue 2024」と題し、今年度は新たな機会の創出を念頭に開催地をメルボルンとし、初日を日豪の官民のキープレイヤーが登壇するセミナーとネットワーキング、新たな試みとして2日目を関連現場の視察としプログラムを構成。
- セミナーでは豪州の官民による取組や事業の共有に加え、国土交通省から関連施策、日系企業から投資・事業展開の最新動向を共有するなど日本のプレゼンス拡大を図った。
- ネットワーキングは、事前に参加予定者からの意向を確認し、大部屋での自由歓談形式を基本としつつ、個室での個別面談を希望する場合に個室を提供する体制で運営。
- 現地視察は、州政府による再開発予定地区、不動産関連企業の協力による賃貸専用集合住宅(BTR)や大規模開発事業を対象に実施。

【結果】

- コンサルティング会社や業団体と連携して関係企業等を招待し、日豪の約80団体から約140名が参加。
- 参加者からは事後のアンケートから全般的に高い満足度を確認するとともに、約2/3の回答者から5者以上との新たなネットワーキング構築の機会になったとの回答を得た。

【ビジネスセミナー】

ジャパン・ビジネスブレックファストの開催(ニュージーランド)

開催日: 令和6年9月14日

場 所: ウェリントン市商工会議所内会議室

主催(共催): 大使館、ウェリントン市、ウェリントン市商工会議所、
ジャパン・フェスティバル実行委員会、日NZ経済人会議(NZ側事務局)

協力/参加企業・自治体: トヨタ・ニュージーランド、NECニュージーランド、
World of Wearable Arts、Floating Rock社、他

【概要】

- 隔年でウェリントンにて開催されるジャパン・フェスティバル事業の一環として、ビジネス層に対する日本への理解促進及び新たなビジネスチャンスの掘り起こしを主眼としたジャパン・ビジネスブレックファストをウェリントン市他と共催。
- 当地の政府・ビジネス関係者を中心に約100名が参加。
- ウェリントン市長、ウェリントン商工会議所会頭、大澤大使の開会の辞の後、今後日本とニュージーランド間でのビジネス交流が深まることが期待される「クリエイティブ産業」をメインテーマとした有識者によるパネル・ディスカッションを実施。
- トヨタ・ニュージーランドによる基調講演に続いて、NECニュージーランド、当地の一大イベントであるWorld of Wearable Arts(着用する芸術のコンペ)やオンラインゲーム等の作成を手がけるFloating Rock社等がディスカッションを行い、日本とニュージーランドにおけるクリエイティブ分野での協力強化に向けた意見交換を行った。
- 業種を超え、新たな分野に着目したパネラーたちの意見交換は、聴衆にとっても新鮮であり、学びが多かったと大変好評であった。

在ニュージーランド大使館



(パネル・ディスカッションの様様)



(登壇者らとの記念撮影)



(大澤大使とファナウ・ウェリントン市長)

【女性ビジネスセミナー】

オークランド日本経済懇談会レディース会合の開催(NZ、オークランド)

開催日：計4回(令和5年5月31日、7月19日、9月15日、11月14日)

場 所：在オークランド総領事館ほか(一部、オンライン参加)

共 催：在オークランド総領事館及びオークランド日本経済懇談会(二水会)女性会員

在オークランド総領事館

【概要】

- オークランド日本経済懇談会(二水会)の女性会員が増加する中、女性の海外赴任やワークライフバランスの実現について情報交換する場がほしいとの声上がる。令和5年5月31日、太田代首席領事が、女性会員に呼びかけ、レディース会合を立ち上げる。初回及び第二回会合では、参加者で幅広い業種、海外赴任の経験を共有した。太田代首席領事からは、WAW! 2022東京宣言提言では、「女性同士の連帯を通じたネットワーク化に取り組むこと」の重要性を強調していることを紹介した。
- 第3回会合では、セネルHSBC社長を訪問し、女性とリーダーシップについて話を聞き、議論した。また、第4回会合では、太田代首席領事が講師を務め、ストレスに対処するためのストレッチと呼吸法について実践した。

【結果・評価】

- 海外赴任は、女性のいずれのライフステージにも大きな影響を与えるため、異なるライフステージにいる会員がそれぞれの経験や情報を共有することによって、海外赴任におけるワークライフバランスの実現について気づきを得つつ、連帯を強化することができた。



【ビジネス・セミナー】

オークランド日本経済懇談会(ニュージーランド)

開催日: 令和6年8月14日

場 所: 会員企業会議室

主催: オークランド日本経済懇談会(二水会)

在オークランド総領事館

【概要】

- オークランド日本経済懇談会(二水会)は、ニュージーランドにおいて、経済・貿易・文化親善交流を推進を目的として、日系企業・団体により構成される経済団体。1972年発足。林業・農産・水産・紙パルプ・住宅建材・自動車・運輸・金融・商社・法律事務所・コンサルタント等の幅広い分野の業種の54社で構成されている。
- 年次総会に、大澤在ニュージーランド大使および松居在オークランド総領事が参加した。日系企業関係者約40名のほか、日本人会役員も参加し、当地の主要な日本人コミュニティとの関係強化、情報交換の有益な場となった。
- 松居総領事が、最近の日ニュージーランド関係、オークランドやハミルトンにおける産業界の動向、オークランドの大洋州島嶼国コミュニティや7月に東京で開催されたPALM10の成果等について講演した。
- 大澤大使から、ラクソン首相訪日に同行したビジネス・ミッション等について説明した。大使館および総領事館が連携し、日本企業支援のために尽力していきたい旨伝えた。
- 二水会HPにおいて、行事の様子が掲載された。

<https://www.nisuikai.nz/activites/2024-08-14/>

